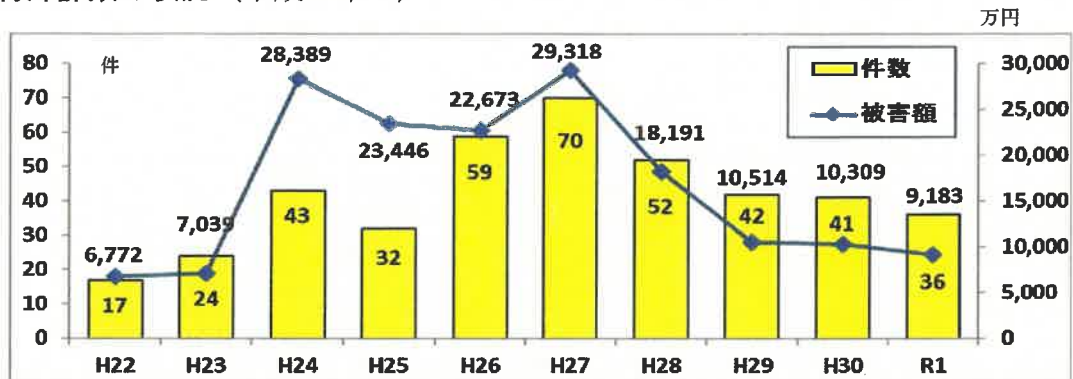


1 特殊詐欺の状況（平成22年～）



- 令和元年～認知件数 36件（前年同期比－5件）
被害金額 約9,183万円（前年同期比－約1,126万円）

2 特殊詐欺被害の特徴

(1) 年代別

10代	20代	30代	40代	50代	60代 (65歳未満)	60代 (65歳以上)	70代	80代	90代
1	5	2	5	5	5	6	2	4	1

(2) 発生手口

- 架空請求詐欺～ 21件・約8,223万円
オレオレ詐欺～ 4件・約250万円
融資保証金詐欺～11件・約710万円

3 被害水際阻止状況

声かけ等による被害抑止

- 阻止件数 34件（前年同期比－2件）
阻止金額 約708万円（前年同期比－約2,311万円）
コンビニエンスストア 22件
銀行7件、郵便局4件、その他1件

4 主な被害防止対策

- オレオレ詐欺等対策プラン
令和元年6月25日 第31回犯罪対策関係会議で決定
特殊詐欺等から高齢者を守るための施策

- (1) 広報啓発活動の更なる推進
- (2) 留守番電話機能の活用等の促進
- (3) 金融機関と連携した被害の未然防止活動
- (4) コンビニエンスストア等と連携した活動
- (5) 宅配事業者と連携した被害の未然防止活動
- (6) 特殊詐欺被害防止コールセンター事業の推進

